



オリーブ通信

2021年
5月号
2021.5.22発行
第233号

<http://www.ne.jp/asahi/olive/kusatsu/>

あたらしい仲間(なかま)をしょうかいします。



会話と漢字と文法が勉強したいです。
ドウアン ティ トウ タオ (ベトナム)



7月にN3を目指します。
ゲン ティ フーン クイン (ベトナム)

中川先生のへんてこ日本語

128

料金自動支払い



ときに立ち寄るコンビニで、久しぶりに買い物をした。レジへ向かうと、「お支払いは機械でお願いします」と言うので、横を見ると、確かに機械がある。「お支払い方法をお選びください」と音声流れるので、どこかのボタンにタッチするのかとまごついてみると、店員さんが飛んできて手伝ってくれた。

最近、コンビニに限らず、スーパーや銀行、病院、洋服屋でも自動化が進んでいる。なかには、レジも無人で、商品を置くだけ、あるいは棚から商品を取り出すだけでセンサーが反応して、スマホ決済なんて店も出てきている。私のような普段あまり買い物をしていない年寄りにはとても無理だ。新型コロナウイルスの感染予防から、レジの自動化は急に加速したようだ。

コンビニで買い物をする際、私は店員さんと「今日は寒いですね」などと会話を交わす。すると店員さんも「行ってらっしゃい」と元気をくれる。そんな楽しみは今後薄れていきそうだ。

コンビニでアルバイトをしている留学生も多い。お客さんと言葉を交わす必要がないので、日本語ができなくてもアルバイトができるという考えがある反面、日本語が上手になるためにコンビニでアルバイトをしているという留学生も多い。留学生に限らず、日本人の挨拶行動も、ますます疎遠になってしまいうさだ。先生と挨拶を交わさなくても、オンラインで授業が受けられ、出席まで取ってくれる。

かつてこのコラムで、「お弁当温めますか」はおかしな日本語で、店員さんとしては「お弁当温めましょうか」と提案しなければならぬことを書いた。このような自動化が進んでくると、お弁当は自分で温める、そしてレンジ使用も有料化される、そんな時代も近い将来やってくるかもしれない。

コンビニ (Convenience) がインコンブニ (inconvenience) になってしま

京都外国語大学 日本語学科教授 中川良雄

先生たちのリレーエッセイ

田中 英子さん



私がオリーブに入ったきっかけは、オリーブメンバーさん(Uさん)に初めてお会いしたときに、「日本語ができれば大丈夫なのでやってみない？」とお誘いを受け、「この先どうなるのか、何に困るのか」など細かいことは考えずに、自分が何かのお役に立つのならやってみようと調子に乗って、すぐに参加させていただきました。

もう5カ月が経つというのに、メンバーさんや生徒さんたちの名前と顔が未だに一致せず大変失礼をいたしておりますが、そこはお許しいただいて繰り返しお名前を教えてくださいませ。

私は3月まで勤めていたY市役所を退職しまして、今までの仕事においてはいろいろな文書や表現を見てきたと自負していたところですが、日本語を教えるようになって、何と浅はかな考えで毎日を過ごしていたのかと今更ながら反省しています。仕事を離れてから、必死で日本語を勉強することになるとは。(汗)

日本では、新型コロナのワクチン接種も思うように進まないところですが、それでも私たちの暮らしは苦しくても毎日脈々と続いていきます。

私たちの社会生活は、いろいろな市民や事業所・商店・団体など、数えたらきりが無いほど皆さんが繋がって暮らしています。それでも、人と人との関係は微妙で、あいさつから始まり、少しの声かけや、小さな相談を大切にすることで、人の輪は広がっていきます。時には、人の思いも膨らみ広がって大きな声や希望となって実現することもあります。

私ごとですが、勤めていた役所の最終段階では福祉・健康分野に携わってきました。その仕事の中で、地域の福祉(ふだんの暮らし)が向上するために、まずはこれから10年間の実践目標として、「おたがいさま」と「少しのおせっかい」を市民の皆さんと進めることとしました。ここでも、まずはあいさつから始まります。今はコロナ禍ではあるものの、地域づくりがどこまで実践できるか楽しみです。

オリーブでは人と人との関係を大切に活動されています。それぞれの目標や夢を叶えられるよう少しのおせっかいを続けられたらと、そして皆さんが笑顔で毎日過ごせたらと願っています。



拠点としていたまちセンからお引越ししました。



4月25日のこの日、まちセンから荷物を撤収。
田中先生宅に預かってもらいました。
事前準備もばっちりで、早々と作業終了です。



そして、キラリエにGo!

5月8日に新しい倉庫に搬入～。
以前の倉庫より狭いです。
断捨離したおかげでなんとか入りました。





先月の活動（4月）

日本語教室

4/3(M) 4/10 4/17 4/24 (4回)

4/25(日) まちセンから荷物の運び出し(有志)

4/26(月) まちづくり協働課とキラリエ使用について調整(恩地)



今月の予定（5月）

日本語教室

5/8(M) 5/15 5/22 5/29 (4回)

5/8(土)キラリエへ荷物搬入(有志)

5/16(日)オリーブ総会



参加人数(4月)

	4/3	4/10	4/17	4/24
生徒	20	21	18	20
先生	25	23	14	24



会員の動き(4月)

〈退会〉無し

〈入会〉末富 巧二 さん

おおっと！気になる店が!!

近江八幡にひと月前からできたベトナムの食材店

その名も「HACHIMAN VieMari」

店内にはベトナムの乾麺やらお菓子が多い。

まだまだこれからのお店です。



新しく入会された先生



中国語 英語を勉強しております。
よろしくお願いします。

【編集後記】 新しい施設で最初の教室も無事に済みました。

さて、これまでの拠点からお引越す際に、大いに断捨離をしたオリーブ。

歴史がある分、いろいろ物がたまってました。

中でも図書。いろいろあるのに活用しきれてないなあ。

もっと有効活用できるといいのに、と思う次第。

まずは、蔵書のリスト化し、活用事例なんかも一緒に保管するとかしてみたい。

今度ミーティングでも相談してみようかしらん。

ナカミゾ